

地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	ますや まさと		
氏名	升屋 正人		
所属・役職	鹿児島大学 情報基盤統括センター 教授 (兼務) 理工学域 工学系 教授		
活動拠点	九州ほか西日本の離島・中山間地域を中心に活動中		
略歴	1997年 鹿児島大学 工学部 情報工学科 助手 2000年 鹿児島大学 総合情報処理センター 助教授 2006年 鹿児島大学 学術情報基盤センター 教授 2022年 鹿児島大学 情報基盤統括センター 教授 2001～2003年 鹿児島大学 学長補佐 2007～2009年 鹿児島大学 学術情報基盤センター長 2012年～ 総務省 地域情報化アドバイザー 2012年～2016年 総務省 ICT地域マネージャー 2016年 総務省 テレワークマネージャー		
地域情報化の 専門分野・技術	小規模な離島や山間部など地理的条件が特に不利な地域を対象とした情報通信基盤の整備と整備した情報通信基盤の利活用について、地域の住民の積極的な関与を求めつつ推進する方策の調査・研究をこれまで行ってきた。大学における業務として行っている無線LANなどの情報通信ネットワーク環境と各種情報システムの企画開発・運用管理の経験と合わせ、情報通信基盤全般に関して支援が可能である。また、これまでの自治体等の支援の経験に基づき、地域情報化計画の策定や防災分野についても対応できる。		
専門分野	オープンデータ 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画等） 自治体セキュリティ ネットワークインフラ（Wi-Fi/LPWA/光ネットワーク） デジタルデバイド対策 5G マイナンバー マイキープラットフォーム 防災 教育情報化/情報教育 デジタルアーカイブ/図書館 医療・介護・健康 農林水産業 観光 スマートシティ ICT活用広報		
自治体向けメッセージ	地域情報化のため情報通信基盤の整備・更新・運用を行う場合、どのようなシステムを選択するかや、費用をどうやって低減するかが課題となります。様々な方法がありますが、自治体が置かれた状況や求める条件によって最適な方法は異なります。これまでの経験に基づいて選択をお手伝いさせていただきます。		
関連サイト	https://researchmap.jp/masatom		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業	2005年・2009年 九州総合通信局長「情報通信月間」表彰 2004年 文部科学省大学等開放推進事業「離島ブロードバンド体験教室」 2006～2009年 総務省 SCOPE「条件不利地域におけるコミュニティ・ブロードバンドの	

<p>務・研究活動</p>	<p>整備に関する研究」(研究代表者) 2009年 総務省 SCOPE「WINDS 衛星を介した災害時バックアップ通信および防災情報通報システムの研究開発」(研究分担者) 2009年 受託研究「離島におけるブロードバンドの有効的な活用方法」 2010年 受託研究「地デジ等を活用した安心安全を実現するコミュニティ再生事業」 2012年 総務省 ICT 地域マネージャー(壱岐市) 2013年 総務省 ICT 地域マネージャー(嘉麻市・知夫村) 2013～2014年 総務省 SCOPE「高遅延インターネットにおけるスループット向上システムの研究開発」(研究代表者) 2014年 総務省 ICT 地域マネージャー(嘉麻市) 2015年 総務省 ICT 地域マネージャー(嘉麻市・薩摩川内市) 2016年 総務省 ICT 地域マネージャー(嘉麻市・薩摩川内市・南小国町)</p>
<p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</p>	<p>2003年 鹿児島県の離島地域における情報化推進に関する調査検討会座長 2003年 国分隼人地域の IT 活用産業活動促進検討会委員 2006年 十島村におけるブロードバンド促進に関する調査研究会座長 2009年 トカラ皆既日食7島中継プロジェクト・リーダー 2010年～ 南さつま市地域活性化協議会委員(みなみなネット) 2010年 南九州市地域情報化計画策定委員会委員 2010年 九州テレコム振興センター(KIAI)企画検討部会委員 2011年 三島村地域情報化計画策定委員会委員 2011年 肝付町地域情報化基本計画策定委員会委員 2011年 奄美大島情報通信体制等検証委員会委員 2012年 ライブ! インカレ 2012@鹿児島プロジェクト・リーダー 2012年 壱岐の幸サポーター制度(壱岐市) 2015年～ ヨロンマラソンインターネットライブ中継 2016年～ 奄美群島における情報通信産業の振興に関する検討会座長</p>